

(6) 図書館のあゆみ

昭和	27年	2月	大阪府立図書館茨木ブックステーション設置
	38年	6月	茨木市立図書館併設
	44年	4月	茨木市立図書館として独立
	48年	1月	茨木市合同庁舎の中に市立図書館を建設し、業務開始
	48年	7月	おはなし会開始
	48年	11月	第1回ライブラリーフェスティバル実施
	49年	6月	視覚障害者サービス開始
	49年	7月	小冊子「子どもの読書のために」第1集発行
	49年	10月	移動図書館「ともしび号」巡回開始
	51年	5月	図書館東分室開室
	51年	6月	読書会開始
	52年	4月	図書館豊川分室開室
	53年	7月	コンピュータによる貸出方式を採用
	54年	4月	図書館三島分室開室
	56年	4月	図書館西分室開室
	58年	4月	図書館南分室開室
	59年	6月	図書館東雲分室開室
	60年	5月	図書館天王分室開室
	61年	4月	図書館平田分室開室、図書館オンラインシステム始動
	62年	5月	図書館山手台分室開室
	62年	10月	茨木市文化施設計画策定委員会から「文化施設（図書館並びに美術館等）の計画策定について」答申
	63年	3月	富士正晴資料寄託を受ける
	63年	7月	新館建設準備のため図書館建設事務室を設置
平成	元年	4月	図書館太田分室開室
	元年	4月	図書館本館夜間開館（午後8時まで）開始
	元年	6月	茨木市立図書館建設策定委員会から「茨木市立図書館の基本計画」答申
	4年	4月	茨木市立中央図書館（富士正晴記念館を併設）開館
	4年	4月	図書館本館を改称して中条図書館（第1分館）開館
	4年	8月	茨木市立図書館の運営に関する懇談会設置
	5年	4月	図書館西分室閉室
	7年	5月	水尾図書館（第2分館）開館
	7年	5月	図書館南分室閉室
	10年	4月	庄栄図書館（第3分館）開館
	10年	4月	図書館三島分室閉室
	10年	8月	茨木市立図書館の運営に関する懇談会廃止
	10年	10月	茨木市図書館協議会設置
	13年	4月	穂積図書館（第4分館）開館

平成	14年	10月	館外検索システム始動
	15年	7月	利用者用インターネット端末機設置（中央館）
	15年	9月	リサイクル図書コーナーの設置
	17年	3月	茨木市子ども読書活動推進計画の策定
	17年	6月	茨木市子ども読書活動推進連絡会の設置
	17年	6月	インターネットからの図書資料の予約受付開始
	19年	4月	ブックスタート事業開始
	19年	6月	来館困難者への郵送貸出開始
	21年	4月	中央図書館の祝日開館・休館日の変更（火曜→月曜）を実施
		5月	AV資料の全館予約・インターネット予約開始
	22年	4月	開館日の拡大を実施 (第3木資料整理休館日の廃止・分館祝日開館の実施・ 中央図書館第1月曜を開館)
		4月	開館時間の延長を実施 (中央館：火曜午後5時まで→午後8時まで、 分館：月曜12時まで→午後5時まで)
		4月	公民館名の変更により、3分室の名称を変更 (東→大池、東雲→白川、平田→玉島)
		7月	長期延滞利用者（16日以上延滞）への貸出停止を実施
	23年	6月	AV資料の分室での返却、予約受取開始
	24年	4月	図書館彩都西分室開室
	25年	3月	圧着はがきでの督促を開始
	26年	4月	開室日の拡大を実施（彩都西分室：金曜午後開室）
		5月	サピエ図書館に加入
		7月	阪急茨木市駅ビルに図書返却ポスト設置
	27年	3月	第2次茨木市子ども読書活動推進計画の策定
		3月	JR茨木駅東口デッキに図書返却ポスト設置
		10月	中央図書館が改修工事のため臨時休館（平成28年1月末まで）
	28年	1月	図書館システムの更新により、ICタグ（UHF帯）の導入、 各分館に自動貸出機の導入
		1月	資料貸出点数の変更 (図書：8冊→20冊、CD・カセットテープ：4点→8点、 ビデオテープ：2点→4点)
		1月	利用者用インターネット端末の設置（各分館）
		2月	中央図書館に予約受取コーナーの設置、Wi-Fiの導入、 国会図書館デジタル化資料送信サービスに参加
		8月	中条図書館におはなし室を設置